

委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 1 回

委員会名 社会・障害者福祉委員会

委員長名 L 秋富 一美

開催 日時	2010年 7 月 13 日 火 曜日 15 時 30 分 ～ 17 時 30 分					
開催 場所	キャビネット事務局会議室					
出席 者	○	河合地区ガバナー	×	大石第一副地区ガバナー	×	阿久津第二副地区ガバナー
	○	L 秋富 一美 委員長	○	L 清口 猛 副委員長	○	L 熊野 活行 副委員長
	×	L 吉田 秀子 委員	○	L 大和田 タミ 委員	○	L 田中 圭子 委員
	○	L 高田 英供 委員	○	L 工藤 章 委員	○	L 目黒 義繁 委員
	○	L 竹花 秀勝 委員	○	L 松浦 辰吉 委員	○	L 下山 富士男 委員
	○	L 指田 勇 委員				
	出席オブザーバー					
次 第	司会・進行 L 熊野 活行 副委員長					
	1	ガバナー挨拶（委員長挨拶） 河合 悦子 ガバナー / 秋富 一美 委員長				
	2	前回議事録確認				
	3	キャビネット報告(担当副幹事) 伊藤 ひろみ副幹事。担当者としてご挨拶。				
	4	審 議 別紙議題による				
	5	日程確認・調整				
	6	次回開催確認 2010年7月29日(木) 16:00～18:00 キャビネット事務局にて。				
議 題	審議経過事項の概要					
	1	— 1年間の委員会活動における基本指針及びアクティビティについて—				
		アクティビティについての討議（委員長、方針と主旨説明の後、討議）				
		①前期アクティビティ（上期）「第9回ピポ・ユニバーサル駅伝」(9月20日) 国立競技場・周回コースで開催。				
		②「難病を救うコンサート」 河合ガバナーが今期の方針としている。 これに当委員会としても全面協力する。（3月11日）				
		③「東京障害者スポーツ大会」 5月（後期アクティビティ）				
		【討議】 委員長方針としての上記の3本柱を基本としてやっていくことについて、委員全員一致で 行動することに賛成。各クラブにも持ち帰って協力・支援についても全員一致。				
次回開催日時 場所	2010年 7 月 29 日 木 曜日 16 時 00 分 ～ 18 時 00 分					
	キャビネット事務局					
				作 成 者	L 田中 圭子	

審議経過事項の概要	
議 題	1 <u>河合ガバナー 挨拶</u> ①<行動の1年>としていく。方針。 ②”かかわる”—どんなに小さいことでもかかわっていくこと。 この2点を強調された挨拶をいただきました。
	2 <u>来賓紹介</u> ・近藤キャビネット幹事 ・伊藤キャビネット副幹事（我が委員会担当） ・坪谷キャビネット副幹事
	3 <u>出席者自己紹介</u> ・委員13名中、1名欠席。総勢12名の出席でした。
	<u>委員長挨拶(秋富 一美)と、基本指針及びアクティビティについて</u> これからの21世紀— ”心を結びユニバーサル社会”を目指し、ライオンズクラブ及び我が委員会に今求められている役割は、真に豊かな社会の基礎となるユニバーサル社会の形成促進の為の活動である。 障害者・健常者、子ども・高齢者などの区別なく、全ての人々が平等に参加し、誰に対しても開かれた社会の構築の為に、ライオンズクラブ・我が委員会が、ひとつの火種になって活動を広げていきたい。これからの21世紀は、平等に支えあっていく事が重要である。「ユニバーサル社会」を目指す活動を進めていく。国としても、159回国会最終日(6月16日)に参議院本会議において、全議員(217名)が賛成し「ユニバーサル社会の形成促進に関する決議」が可決・成立した。(資料参照)
	※ビデオを観る。(前半期のアクティビティの参考資料として)
	このような情勢の中で、我が委員会は・・・
	4 <前半期の活動、アクティビティの柱として> ①「第9回ピポ・ユニバーサル駅伝」(9月20日開催)を支援・協力していく。また、それだけではなく、共同主催として積極的に関わっていく方向で、現主催の「NPO法人コミュニケーションスクエア21」に申込みをしていく。 ライオンズクラブは法人格ではないので、このような”NPO”と共催していくことによって、一般の方々にもライオンズクラブがどのような活動を行っているのか等を広めることもできる。 どのような内容で、どのように参画していくか、近々方針を出していく。 各クラブにも、この件について主旨説明等を行い、クラブでのアクティビティの一つとして頂きたい。(協賛金や当日のお手伝いなど・・・)
	<後半期の活動、アクティビティの柱として> ①「難病を救うコンサート」を河合ガバナーが方針として3月11日に計画しており、近々打ち出される。この方針を当委員会としても全面的に取り組み、協力していく。 ②「東京都障害者スポーツ大会」についても、今まで以上の支援・協力をしていく。
	前半期及び後半期を合わせた、以上の「三本柱」を基本方針とする。
	<討議> この方針について、出席委員が全員、積極的に取り組むことを基本的に承認した。 クラブで以前から「ピポ・ユニバーサル駅伝」を支援しているというクラブもあり、指示してくれれば何でも協力するという委員もあり、障害を障害として認めない社会を！という活動を活発に進めているクラブの経験など、みんなで協力して進めていこうという発言もある。 以上の3つの基本指針を支持し協力して活動していく事で全員一致した。 ◎上期の中心には、熊野副委員長、 ◎下期の中心には、清口副委員長、になって頂く事が決定した。
	以上